

1 プロローグ

3 ●魔王城・最奥にある玉座の間

※城に侵入し、配下の魔族たちを倒しながら奥へと進む勇者の様子を
水晶で監視している魔王。
そのすぐそばでミオレが様子を眺めている。

9 【位置・左／遠く】

ミオレ「(口調は残念そうだが、内心負けた仲間を見下すように)
あゝん、勇者クンってば強すぎです。
突然人間の国から旅立ったと思ったら、あちこちの魔族を倒しちゃって、
あつという間に魔王城にやってくるなんて…。
もう魔王軍四将、私以外みゝんなやられちゃいましたし…」

ミオレ「魔王様直属の配下、魔王軍四将の中で生き残っているのは、
この『幻惑のミオレ』ただ一人…
ってことはあ、次に勇者クンと戦うのは…はあ、私ですよえゝ
(甘ったるい口調で、すぐく面倒くさそうに)」

※ミオレ、魔王から「お前が勝てるのか」と尋ねられ、胸を張る

23 【位置・中央／普通】

ミオレ「ふふんっ♥魔王様ったら、私がどんな種族か忘れてません？
私は性欲を操り、男を堕落させるサキュバス——その中でも五百年も
魔王様の側近を務め、何度も何度もベッドでご奉仕させていただいた、
最強のハイサキュバスですよお？」

29 【位置・中央／至近】

ミオレ「魔王様も大好きな、このむちむち爆乳おっぱいとお…♥
おちんば突っ込んだだけで即イキさせちゃう極上おまんこを使って、
実力社会の魔王軍でここまで上り詰めてきたんですもの♥」

ミオレ「おまんこでだったら魔王様にも勝てちゃう♥

35 そんな私が、あんな魔物斬るしか能がないみたいな、
36 暑苦しくてムキムキの勇者なんかに負けるわけじゃないですか♥」
37

38 【位置・左／普通】

39 ミオレ「む・し・ろ♥人間不在に負ける雑魚魔族なんて、魔王軍の面汚し♥
40 最初から私一人で勇者を倒せばよかったんです♥」
41

42 ※呆れ気味の魔王から「あんまり調子に乗るなよ」と諭されるミオレ

43 戦いに関しては弱いミオレだが、自分では「最強サキュバス」と思っているため、
44 プライドが傷つけられてムツとする。
45

46 ミオレ「…え、調子に乗るな？お前弱いから前線に出れなかったただけだろう？
47 そ、そうじゃないですっ！

48 元々筋肉バカの他の皆さんとは、力の使い方が違うだけですからっ！」
49

50 【位置・中央／普通】

51 ミオレ「とにかく、勇者の討伐は私にお任せくださいませ♥」
52

53 ミオレ「この忌々しい勇者さえ打ち倒せば、世界は魔王様にひれ伏します♥

54 魔王様がこの国を支配したら、つまり私は魔王妃…？

55 (妄想でにやけながら) ふふ、うふふふっ♥

56 絶対に勝ってきますね♥私のフェロモンで勇者クンのことを骨抜きにして、
57 おちんぼペットにして飼い殺してあげるんだから♥

58 待っててください、魔王様♥私絶対、ぜったい勝ちますっ！」
59

60 ※魔王、自信満々のミオレに「本当に大丈夫なのか」と不安そうに尋ねる
61

62 ミオレ「んもう、そんなに私のこと信用してないんですか？

63 貧弱な人間の男相手に、私が負けるなんてありえない♥

64 すべての男は、このミオレ様の精液サーバーとしてひれ伏す運命なの♥」
65

66 ミオレ「勇者が男であるかぎり、絶対私には勝てないんだから♥

67 貧相なおちんぼから精液根こそぎ搾り取って、
68

カラッカラのミイラにしてあげる♥

69 ふふ、待ってなさい勇者！魔王様の愛人である幻惑のミオレが相手よ！」

70

71 ミオレ「(いかにもウザげな高笑い) うふふ、あっはははは！」

72

73 //SE コツコツとヒールが遠ざかっていく音FO

第一章

●魔王城、廊下／魔王の待つ玉座の近く

※ミオレ、勇者のことを待ち構えている。

【位置・中央／普通】

ミオレ「おっ、あれが勇者クンかぁ…」

ミオレ「見れば見るほどゴツツい男…こういうの、あんまりタイプじゃないのよね。
こういうタイプって見た目に反してうっすい精液しか出ないし
案外持久力もないのよね」

※ミオレ、完全に勇者のことを侮っているので、ここで倒す気マンマン。

※勇者、魔王軍配下の魔族を倒し、ミオレが待つ場所まで歩いてやってくる。

//SE 勇者が歩く音（重めのザツ、ザツ）

//SE ミオレがヒールを慣らす音

ミオレ「(馬鹿にするように) ようやく来たわね、勇者クン♥

ここまで魔王軍四将を倒し、よくここまでやってきました。

人間のクセになかなかやるじゃない？ 褒めてあ・げ・る♥」

※勇者、ミオレを見て「なんだお前は」みたいな反応をする

ミオレ「私は幻惑のミオレ！ 魔王軍四将が一にして魔王様の愛人♥

私のことを倒せば、この先は魔王様がおわす玉座だけどお…

いかにも童貞臭い勇者クンに、サキュバスの私が倒せるかしら？」

ミオレ「(嘲笑う様に) アツハハ！ 無理よね♥無理無理♥ぜったい無理♥
男である以上、サキュバスの私に勝てるはずがないもの♥」

※勇者、ミオレに向かって剣を構える。

※ミオレ、そんな勇者に向かってニヤニヤと煽る

108
109 ミオレ「他の四将の皆さんは力任せでゴリ押しするしか能がないけど、私は違う♥
110 頭を使って戦うの。」

111 あかね、人間は絶対に本能には逆らえない♥
112 メスを屈服させて思いつきり精液ブチまけたっていう繁殖本能♥
113 おちんぼの先からびゅ〜♥ってザーメンヒリ出すためなら、
114 魔族に命だって差し出しちゃう♥ほーんとバカな種族♥」

115
116 ※勇者、剣を振り上げてミオレに斬りかかろうとする
117

118 //SE ブォン、と大きく剣を振る音

119 //SE 剣が空振りし、床にぶつかる重たい音（ガキンッ）
120

121 【位置・中央／近く】

122 ミオレ「やあん♥あつぶなあ〜い♥
123 いきなり斬りかかってくるなんて、勇者クンってば乱暴なんだから♥
124 でもお、先に襲い掛かってきたのはそっちだもんね♥
125 それなら私も思いつきりイくよお♥
126 ハイサキュバスの濃ゆ〜いフェロモン♥食らえっ♥♥」
127

128 //SE フェロモン放出、みよみよみよ…的な音
129

130 ミオレ「あつはは！ やったあ♥これにて勇者討伐完了〜♥
131 片っ端から魔族を倒してきた勇者クンも、これで精液ぴゅっぴゅ♥
132 することしか考えられないおちんぼペットになっちゃ、った…あ、あれ？
133 （勇者が今までと変わりなく立っているの、次第に不思議そうに）」
134

135 【位置・中央／普通】

136 ミオレ「な、なんで無傷なの？ 私のフェロモンを食らったら、
137 魔王様だってイチコロなの…えっ？ なんで？ もしかして不能？」
138

139 ※勇者、慌てるミオレに特殊な護符を見せる。

140 （ある神殿でもらったサキュバス除けの加護。サキュバスのフェロモンを跳ね返す）
141

142 ミオレ「あ、あぁっ！ 勇者くんが持つてるその護符って…

143 サキュバスのフェロモンを無効化して跳ね返す、【万淫反射】リフレクションの加護つき…
144 ま、まずいっ！ このままじゃ今勇者くんにかけたフェロモンっ！

145 全部私の方に戻ってきちゃうっ…！ や、やばっ…なんとか、なんとかしな、
146 あ、あっ…ん、っ♥ん、っ♥ん、おぉおッ♥♥♥おッほおオッ♥♥♥(いきなりアクメ)」
147

148 ※ミオレ、リフレクションで勇者にむけたフェロモンが一気に跳ね返り、
149 自分のフェロモンに負けて即アクメしてしまう。
150

151 ミオレ「終始気持ちよさそうに)お、ッ…：う、うそ、っ♥うそよ、おっ…：♥♥
152 わら、っ♥わらひのフェロモン、がっ♥♥こ、こんな勇者なんかに、いっ♥」
153

154 ミオレ「こんにゃ、っ♥お♥体に触れもせずにイカされるのなんて、っ…：♥♥
155 ご、五百年ぶり、よっ♥や、やるじゃない勇者ア…：♥♥
156 (強がっているが涙目になっています)」
157

158 【位置・右／普通】
159 ミオレ「(モノローグ)ま、まずいまずいまずいっ♥今思いつきりイカされた♥
160 フェロモンアクメビーム真正面から食らって♥

161 無様におまんこガチイキしちゃったあ♥あゝ無理♥ムラつき止まんないっ♥
162 このままイカされ続けたら確実に負けちゃううっ…：♥♥」
163

164 【位置・中央／普通】
165 ミオレ「(呼吸を整えている)はゝっ♥はゝゝゝっ♥お、おッ…：♥」
166

167 【位置・右／普通】
168 ミオレ「(モノローグ)一回引いて、体の熱が収まるまで…いいえ、ダメよ。
169 この後ろには魔王様が控えてるんだから、戻ってる暇なんてない…：
170 それなら、いっそのこと勇者から精液を搾り取って回復すれば…？
171 私がイったって、勇者を搾りカスにすれば勝ちだもの♥」
172

173 ※ミオレ、ビクビクイカされながら、なんとか勇者の近くまで擦り寄っていく
174

175 //SE 足を引きずる音

【位置・中央／普通】

ミオレ「(甘ったるい猫なで声で)ね、ねえ…勇者くん♥

ん、っ♥♥わ、私のことイかせて、っ♥どおだったあ……？

ハイサキュバスの無様即アクメ♥何もしてないのにおまんこグチュらせて

敵の前で思いっきりイきまくったところ見て、っ♥

勇者くんもエッチな気持ちになったんじゃないかな……？」

※ミオレ、勇者の股間に視線を向ける

※勇者、長い旅の禁欲生活もあって勃起してしまい、少し恥ずかしそう

ミオレ「もうおちんぽ硬くなってるんでしょ…？」

ふふ♥恥ずかしがらなくてもいいのに…♥生理現象なんだし、

肉欲にはどんな強いオスだって逆らえないもの♥」

※ミオレ、体を屈めて勇者の股間に顔を押し付ける

【位置・中央／近く】

ミオレ「(股間を嗅ぐ)すんすんっ♥すんっ♥す〜は〜♥す〜♥♥♥

んはぁ…♥すっごく濃いオスの匂い♥

今にも射精したくしょうがないんでしょ？

おちんぽギンギンにして、私がいくとこで興奮してたんだあ♥」

※勇者、禁欲してバチバチに勃起してしまったので言い訳ができない

ミオレ「勇者くんさえよかったらぁ…私のお口やおまんこで、

このバッキバキになったおちんぽ♥優しくシコシコしてあげる♥

ね？ 欲求不満が辛いのは、サキュバスの私が一番よくわかってるんだから♥」

※ミオレ、右手で勇者の股間をスリスリと撫で始める

//SE 手で股間を擦る音

ミオレ「もしここでセックスしてくれるなら、私の体…全部好きにしていいいよ♥」

210
211 ミオレ「媚びるように甘く」普段は魔王様しか触れない、私の体♥
212 おっきいおっぱいも、プリップリのお尻も…♥
213 好きなところを触って、好きなように犯していいの♥♥
214 ね？ いいでしょう？」

215
216 ※ミオレ、勇者にすり寄るがすべて計算ずく。
217 隙を見せたら逆に勇者を倒そうとしている

218 ※勇者、もうムラムラがMAXになっているので、どんどん息が荒くなる。

219
220 ミオレ「おねがぁい♥もう私も…サキュバスの本能疼いて仕方がないの♥」
221

222 ※勇者、我慢できずにベルトに手をかけてしまう
223

224 //SE ベルトを外す音
225

226 【位置・中央／近く】
227 ミオレ「あっは♥さっすが勇者クン♥
228 ほおら♥ミオレのお口おまんこ、好きに使っていいよ♥♥
229 んえ♥♥んえええ♥♥（舌を出して勇者を煽る）」
230

231 【位置・右／普通】
232 ミオレ「(モノローグ) ふんっ、人間なんかのちんぽに、この私が負けるわけないし♥
233 さっさと精液搾って回復しよっつと♥」
234

235 //SE スポンを脱ぐ衣擦れの音
236 //SE ペニスが頬に当たる音（ぺちんっ）
237

238 【位置・中央／近く】
239 ミオレ「ん、お♥♥」
240

241 ※ガッチガチに勃起した勇者のペニスがミオレの頬をピンタする
242

243 ミオレ「ほ、お♥おッ……♥にゃ、なにこれえ…♥♥
244

244 な、なにこの、デッカイおちんぽお♥ふっと♥くっさあっ♥♥♥
245 に、人間の癖にッ♥なんでこんなおちんぽぶっとくて遅しいのよお♥
246 (ペニス嗅ぐ) すんすんっ♥それにこの臭い♥
にお

247 熟成されまくったグツグツのくっさあいザーメンの臭い♥
にお
248 サキュバスのセックス本能強制的に揺さぶっちゃう凝縮特濃ザー臭やばっ♥
249 ツふ〜♥♥ふ〜〜ッ♥こ、こんなあっ♥こんなおちんぽっ♥♥
250 ちよっと魔王様のちんぽより長くて太くて持久力ありそうでっ♥
251 金玉だって精液パンッパンに溜め込んでみっちりしてるだけなのになっ♥♥

252
253 ミオレ「ふうふうっ♥ふうふうっ……♥♥」

254
255 ※勇者、尋常ではないミオレの様子を見て流石に心配する
256

257 ミオレ「ひぎゅっ♥う、うるさあい♥♥心配なんてなくていいしっ♥
258 ほ、ほらほら♥♥このギンッギンにおっ勃ったガチガチ人間おちんぽ♥♥
259 私の極上お口まんこで扱いてあげる♥」
260

261 【位置・右／普通】

262 ミオレ「モノローグ・やや早口で」だ、ダメダメダメ♥こんなのと長時間戦ってたら
263 こっちの方が危ないっての……！
264 反応的に童貞っばいし、さっさと射精させて骨抜きにしてやる♥」
265

266 ※ミオレ、口をくぱあ♥と開けて勇者のペニスにしゃぶりつく
267

268 【位置・中央／近く】

269 ミオレ「んぎ、うっ♥んぢゅるっ♥♥ぢゅぞぞぞっ♥ぢゅっ♥♥おっぢゅううっ♥
270 ぢゅるるるっ♥んぢゅぼッ♥ぢゅぽっ♥♥ぢゅるぢゅぽっ♥♥」
271

272 ※ミオレ、口を窄めてバキュームフェラをする
273

274 ミオレ「べッお♥♥おゝ、おっ♥♥ぢゅうううっ♥♥ぢゅるるっ♥
275 はあ、っ♥はっ♥♥れろお♥れろ♥ぢゅるるっ♥♥」
276

277 ミオレ「ぶはあっ♥はあ…♥は〜♥♥すっごお…♥♥
278 なにこれ♥おちんぼの臭いすっごく濃いい♥♥
279 鼻から直接頭の中犯されてるみたい♥あ、頭痺れるう♥♥
280 (我に返ったように)はっ！だ、ダメダメッ…！

281 しっかりしなくちゃ♥♥こんな、っ♥おお♥こんなおいしそうなおちんぼお♥」

282
283 ※ミオレ、臭いにやられてろれつが回らなくなり始め、もう一度しゃぶりだす
284

285 ミオレ「ぶっぢゅううううっ♥♥ぢゅぞぞっ♥ぢゆるっ♥♥んッ♥んお♥♥
286 ぶふううう…♥♥お、おお…♥♥
287 しゅご、お♥ガチガチ勇者ちんぼ♥れろろろ舐めるの止まなくなるう♥♥
288 ほおお…♥♥♥れろ♥こびりついたチンカスもお♥ちゅぽっ♥♥
289 汗に蒸れてもっと味が濃くなってる♥♥ちゅっ♥ぢゆるっ♥」
290

291 ミオレ「(ペニスを咥えたまま)勇者クン♥おちんぼ気持ちいい？

292 ぢゆるるっ♥んへへ♥♥すっごい気持ちよさそう…♥♥
293 いいんだよ♥こうしてお口で…♥れ〜ろれ〜ろ♥♥裏筋も、んぢゅっ♥
294 カリのところも…♥んぢゅうううっ♥♥ぷはっ♥
295 い〜っばい舌でご奉仕してあげる♥ぢゅぽぽっ♥ちゅぽっ♥♥」
296

297 ※勇者、ペニスをしゃぶられながら声を出さないように我慢している
298

299 ミオレ「ちゅっ♥我慢しないでいいんだよ♥♥ぶ、ッ♥サキュバスのお口まんこで
300 おちんぼゴシゴシされてるんだもん♥

301 情けな〜い声上げてさっさとザーメン吐き出しちゃえ♥♥
302 ぢゅぽ♥ぢゆるるっ♥♥んごっ♥ぢゅ♥♥ぢゅぞぞっ♥♥んむッ♥」
303

304 //SE しゅぶる水音(多め)
305

306 【位置・右／普通】

307 ミオレ「(モノローグ)ほーら♥腹筋ヒクヒクしてきた♥
308 勇者なんてどうせロクな性欲処理もしてないんだから♥
309 いくら極太凶悪おちんぼでもちよっとなげてあげただけで即陥落♥
310 た〜っぷり射精して、幸せな気持ちのまま殺してあげちゃう♥」

【位置・中央／至近】

ミオレ「んぢゅ♥♥ちゅば♥ぢゅる、っ♥♥ん〜ん〜？」

どうしたの、勇者クン♥もうおちんちん気持ちいいのかなあ？

先っぽヒクヒクしてきてたけど…もう射精きちゃう？ ミルク出ちゃう？

（煽るように）」

※ミオレ、片手で勇者ちんぽの幹をシコシコと抜き始める

※勇者、突然の追撃でぐっと思を飲む

ミオレ「うっふふ♥呼吸もどんどん荒くなってきた♥♥右手でゆ〜っくり、

おちんぽし〜こ♥し〜こ♥♥上から下に、じわじわ焦らすようにして…♥

イきたくてもなかなかイけないくらい、弱い刺激を与え続けるの♥」

ミオレ「おちんちん苦しいよね♥

金玉ギッチギチになっちゃって、もう射精することで頭がいっぱい♥

早く私の口まんこにザーメンぴゅっぴゅしたいよ〜って言ってるみたい♥」

※ミオレ、余裕がなさそうな勇者の姿に勝ちを確信。わざと焦らし始める。

【位置・右／普通】

ミオレ「(モノローグ) よ〜し♥いい感じにザーメン煮詰まってきた♥

勇者の精液だもん。できるだけたくさん搾り取って、パワーアップしたいし♥

あれだけ強烈で、クラクラするくらい濃い臭いプンプンさせてるんだから、

焦らすだけ焦らして一気に射精させてあげよ〜♥♥」

//SE 緩急をつけて抜く音

【位置・中央／近く】

ミオレ「(上下にゆっくり抜きながら)

し〜こ♥し〜こ♥♥おちんぽもっと大きくなあれ♥

私のために、特濃精液いっぱい絞り出してね♥♥勇者クン♥♥」

※ミオレの愛撫に、勇者の息がどんどん上がる

345
346 ミオレ「ほおら、おちんちん気持ちいい♥気持ちいい♥♥
347 もうすぐ射精させてあげますからね〜♥(煽るように)」
348

349 ※ミオレ、大きく口を開く
350

351 ミオレ「あーん♥(口を手で開きながら)こっひこっひ♥おくひにらひてえ♥♥
352 (こっちこっち♥お口に出してえ♥♥)」
353

354 ※勇者、勢いに任せてミオレの口にペニスを突き立てる
355

356 //SE ガポッという重たい音
357

358 【位置・中央／近く】

359 ミオレ「(息苦しそうに)ッお、おっごおっ♥♥♥んぐ、おっ♥お♥ん〜♥♥♥」
360

361 ※ミオレ、思い切りペニスを喉奥に突っ込まれる
362

363 ミオレ「んッお♥おぶっ♥んウ♥♥♥ぢゅぽ♥ぢゅぽ♥んぼッ♥」
364

365 【位置・右／普通】

366 ミオレ「(モノローグ)び、びっくりしたあ…けど、イラマチオくらいじゃ全然余裕♥
367

いくら勇者のちんぽが魔王様のちんぽよりぶっとくても、

鬼ピストンで喉奥ゴリゴリ突かれても、ッ♥

こんなんじゃ全然——」

370
371 【位置・中央／近く】

372 ミオレ「お、ばお♥♥」
373

374 ※勇者、ミオレの喉奥限界までペニスを突き立てて乱暴に腰を振る
375

376 //SE 重ためのフェラ音

377 //SE 肌と肌がぶつかる音(中速)
378

379 【位置・右／普通】

380 ミオレ「(モノローグ)お、ッ♥♥ヤバい♥これダメ♥♥

381 喉奥オナホみたいにされるやつ♥ッお〜♥♥無理無理無理♥♥

382 こんなごん太おちんぽで♥一気に喉奥ストローク犯されて♥

383 モノにするみたいに乱暴なピストン何回も繰り返されてるのにッ♥

384 こんなっ♥こんなの全然気持ちよくないはずなのにいつ…♥♥」

385

386 【位置・中央／近く】

387 ミオレ「ッんお♥おっっ♥♥おッおぼ、おおっ♥♥おッ♥♥お〜〜♥♥♥♥」

388

389 ※勇者、射精の兆しにピストン速度を上げる

390

391 //SE 肌と肌がぶつかる音(高速)

392

393 ミオレ「んぶっ♥♥んっ♥ぢゅっ♥♥おッ♥おっ♥♥んううっ♥♥おお〜♥♥」

394

395 【位置・右／普通】

396 ミオレ「(モノローグ)き、きたあ♥おちんぽビクビクってきた♥

397 射精される♥あとちよっとしたら勇者おちんぽで喉まんこ中出しされるッ♥

398 (弱々しく)ち、ちがうう…♥わ、私が射精させてあげるの♥

399 勇者ザーメン搾り取ってあげるんだから♥

400 絶対喉犯されたいとかじゃないからあっ♥♥」

401

402 //SE 重ためのフェラ音(高速)

403

404 【位置・中央／近く】

405 ミオレ「んっ♥おッ♥おほっ♥♥お♥んっお♥おっ、っ♥♥んんんッ♥♥」

406

407 【位置・右／普通】

408 ミオレ「(モノローグ)く、るうっ…♥」

409

410 //SE 射精音 十秒程度

411

412 【位置・中央／近く】

413 ミオレ「んっおおッ♥♥♥んぼおっ♥おッ♥♥んっごおお~~~~♥♥」
414

415 ※ミオレ、勇者の精液を口の中にたっぷりと流し込まれる
416

417 フェロモンが反射したこともあり、唝内射精だけで軽くイってしまふ
418

419 ミオレ「おッ……♥ごっ、っ♥ん、っ♥んは…♥♥♥」
420

421 ※ミオレ、口の中に吐き出された精液を時間をかけながら飲み下す
422

423 //SE ゴックン音
424

425 【位置・中央／普通】
426

427 ミオレ「はあ…はあ…♥す、っごい濃かったあ…♥♥
428

429 勇者クン、ザーメン溜め込みすぎ♥ゼリーみたいなのいっぱい吐き出されて、
430 飲み込むの大変だったんだから…♥♥」
431

432 ※ミオレ、イきはしたものの勇者の特濃精液を飲んで若干回復したため、
433 まだ勇者を侮るように話す
434

435 ミオレ「(嘲笑う様に)で・も♥これでもう勇者クンは用済みで〜す♥
436

437 これだけ濃い精液を私の口に出したんだもん。
438

439 もうカラッカラでお爺ちゃんみたいになってるハ…ズ……あれ？」
440

第二章

【位置・中央／普通】

ミオレ「な、なんでえ？」

なんで勇者クンのおちんぽ、ま、まだガチガチに反りあがって…♡
え、ええ……？（困惑したように）

※勇者、長らく禁欲していたこともあり、一度の射精ごときでは萎えない

ミオレ「(怯えたように) う、うう、嘘オ…！」

こんな、えっ、嘘でしょ…？ 一回射精したのに、
まだこんなにおちんぽ、っ♡♡ぶっとくてガチガチのまま…♡」

※勇者、バキバキに勃起したままゆっくりとミオレの方に近づいてくる

【位置・左／普通】

ミオレ「や、やだあ…♡こないで、っ♡こないでよおっ…♡♡♡
も、もうお腹いっぱいだから、っ♡勇者クンのこってりザーメン♡
いっぱい飲んで元気になったからあっ♡♡あ、やだっ…こないでえっ♡♡」

※勇者、ミオレのすぐそばに来て彼女を床に押し倒す

//SE ドサツと床に倒れる音

【位置・中央／近く】

ミオレ「ああっ♡や、だめっ…♡♡あああ、それ近づけないでえ♡
女を犯す気マンマンのガン反り極太勇者ちんぽ♡
軽イキ繰り返したサキュバスおまんこにそんなの近づけちゃダメなの♡♡
私っ♡わたしいっ♡ま、魔王様のモノだからっ♡♡あ♡ダメダメダメ♡
そんなすっごいおちんぽ♡
おまんこに入れたら、ああっ♡♡あ♡やめてえっ♡♡」

//SE 挿入音

※ミオレ、正常位でペニスを挿入される

ミオレ「んっおおおっ！?! おッ♥♥はお、ッ♥♥

だ、だめ♥♥お願い、っ♥♥お願いだからやめてえっ♥♥

そんな♥サキュバスだろって言われても、ッ♥♥無理なの♥もお無理い♥♥
喉マン孕ます勢いでザーメンぶちまけられて♥

濃くてブリブリの精液の味残ってるのにいつ♥♥そんな、っ♥♥

こんなぶっとくて凶悪なっつよおちんぽ入れられたら負ける♥♥

サキュバスおまんこ負けちゃうから♥

孕まされなくなっちゃうからだめえっ♥

ミオレ「ぶッおおお〜♥♥擦りつけちゃダメなのにいっ♥♥

ッほ♥お、おおおっ♥♥だらしく凝こぼしてるダメまんこに♥

勇者おちんぽスリスリ擦りつけないでええええ……♥♥」

//SE ペニスを擦りつける水音

ミオレ「ッんお♥♥やみえ♥♥やめてえええ♥♥

こんな、あ♥♥無理無理無理♥♥おちんぽあつつい♥♥溶ける♥♥まんこ溶けるう♥♥

あっあ、先っぽでおまんこにちゅっちゅしないでえ♥

腰動いちゃう♥サキュバスの癖にッ♥♥おちんぽに媚びて腰へコしちゃうう♥♥」

ミオレ「お♥お、んおおお〜♥♥♥♥もうおちんぽ擦りつけないでえ♥

おねがい♥♥お願いしますっ♥♥

おッお♥お♥おッおおお〜♥♥♥♥

ごめんなひゃいっ♥♥ごめんなしいいっ♥♥♥勇者ちんぽ侮ってました♥♥

どうせ何もできない童貞おちんぽだから♥

搾り取って殺しちゃうって思ってたあ♥

こんなすごいおちんぽだって知らなかったの♥

ゆ、許して許して許してえ♥♥謝るッ♥♥あ、謝るから、ああっ……♥♥」

※勇者、ミオレの謝罪と懇願を聞き入れず、一気に挿入

【位置・中央／近く】

538
539
540 //SE ピストン音（中速）

541 ミオレ「ぶッ♥おっ♥おっ♥おっ♥♥♥だめ♥これだめらからあッ♥♥
542 イったばっかの敏感雑魚まんこお♥おオッ♥
543 思いつきりパコパコしないでえ♥ぶッほ♥おッ♥♥おほ、おおッ♥♥」
544

545 ※勇者、ミオレにキスをしながら腰を振る
546

547 ミオレ「ぶぶぶッ♥んっッ♥おッ♥♥おッ♥おッ♥ぶうッ♥♥♥」
548

549 【位置・右／普通】

550 ミオレ「（モノローグ）濃厚ベロチューやつばあ♥
551 舌と舌絡ませあつてセックスしてるみたい♥♥
552 恋人みたいなキスしながらおまんこ犯されるの気持ちよすぎるう♥♥
553 だ、ダメダメダメ♥負けちゃダメなのにッ♥♥
554 魔王様のこと裏切っちゃダメなのにいつ♥
555 必死なキスと本気ピストンで勇者のこと好きになっちゃう♥♥
556 この私がッ♥幻惑のミオレがあああ……♥♥♥」
557

558 //SE ちゅぱ音 十五秒ほど
559

560 【位置・中央／近く】

561 ミオレ「んお♥んはああああ……♥♥に、人間のくせに……♥
562 こんなおちんぽブラ下げて淫魔のこと抱きつぶすとか、あんッ♥
563 生意気ッ♥っひ♥くひいいッ♥♥♥」
564

565 ※ミオレ、悪態をつきながら自分で腰を振り始める
566

567 【位置・右／普通】

568 ミオレ「（モノローグ）しゅ、主導権をこっちに返さなくちや……！
569 どれだけ極悪で立派すぎるおちんぽ様を持つてたって、相手は人間ッ！
570 サキュバスのプライドにかけて、ここでやられっぱなしじゃられない……！
571 自分からッ♥腰をフリフリ♥おまんこぎゅ……♥♥♥

マン庄エグめにかねながら♥思いつきり腰を振ってあげたらあ♥
ほおら♥童貞勇者クンも気持ちよさそうにしてる♥
パコパコ♥パコパコッ♥おちんぼぎゅうつ♥ぎゅっ♥ぎゅっ♥
(若干チン堕ちしているので、愛しそうに)」

【位置・中央／近く】

ミオレ「べっ、っほおお♥♥ど、どう？ 勇者クン、ッ♥
私のおまんこでっ♥思いつきりおちんぼ搾られるのおっ♥♥♥おほっ♥
き、気持ちいいでしょ？ ね？(媚びるように) 中出し、してもいいのよ？
さっき射精した一回だけじゃまだ足りないよね♥だからこんなにつ…♥
おちんぼバッキバキにしてっ♥♥まだまだ金玉ズッシリパンパンでえ…♥♥
ふふ、射精しよ♥サキュバスおまんこにザーメンコキ捨てよ？♥
ほら♥ほおら♥♥さっき私の口まんこにしたみたいにい♥♥
射精っ♥射精しよ♥♥ほらほら我慢しないでえ♥」

※ミオレ、性懲りもなく勇者を煽り始める

※勇者、ギンギンに興奮してミオレの腰を掴み、更に強いピストン開始

//SE ピストン音 (高速)

ミオレ「んびよおおっ♥♥おッほ♥やば、あああっ♥♥♥
あッ♥♥♥ごめんなさいいっ♥♥調子ッ♥調子乗ってましたああッ♥♥
おひっ♥♥おッおッごッ♥♥おッおッ♥♥
ごべんなさいっ♥♥ごべんなしいっ♥♥んおおおっ♥♥」

ミオレ「ゆ、勇者クンのおちんぼ♥私のおまんこでどうにかできると思ってたまひた♥
あ♥しょこ突かないれえ♥♥♥そこ弱い♥♥そこ弱いからああ♥♥
おッ♥おッおッおッ♥んおッおッ…♥♥
イぐうう♥♥おまんこ♥♥また勇者ちんぼでイカされちゃうう♥♥
んごっ♥おは、はひい♥♥♥イきましゅイぐっ♥♥おおっ♥♥
まんこイぐっ♥まんこイぐっ♥♥余裕ぶっこいて腰まで振ってたくせに♥
おまんこ勇者クンに潰されてイぐっ♥♥♥どちゅどちゅ重たいピストンで♥
女の子の大事なところめちゃうくちにされてイぐうううう…♥♥♥」

※ミオレ、無様に絶頂

ミオレ「(力なく) ぶんお♥おオッ♥お♥おッ♥あッ♥

アクメキマリゆうう……♥♥んおお……♥♥おっほおお♥♥

ら、らめえ♥こんなんじや♥♥ザーメン射精されてもお回復できないよお♥♥
逆に負けるう♥ダメになっちゃう、うっ♥♥おッ♥♥」

※勇者、ミオレがイットたことでピストンを少し緩める

／SE ピストン音(中速)

【位置・中央／近く】

ミオレ「(半泣きになりながら) も、もおやめてえ♥♥ゆるじ、っ♥んッおおっ♥♥
らめ♥あ♥♥おまんこバカになる♥お、おかしくなるからあ♥♥♥」

※勇者、射精が近くなつたのでまたキスハメをねだる

ミオレ「や、やだあっ♥キスだめえっ♥今キスハメされたら完全に負けちゃう♥♥
だめ、お、お願いだからあ♥♥まお、魔王様のこと裏切っちゃう♥

勇者クンの遅しくて立派なおちんぽに堕ちちゃうのオ♥♥

ッふえ？ お、堕ちて俺のものになれ……？

や、ああっ……♥♥そんなこと言われたら、っ♥あっ、あ、あっ♥♥
す、好きになっちゃう、ううっ……♥♥」

※勇者、ミオレにキス

ミオレ「んッ♥んお……♥♥ちゅ♥んぢゅううっ♥♥ちゅぱ♥ちゅっ♥♥」

【位置・右／普通】

ミオレ「(モノローグ) あ、あああ……♥♥こ、このキスう♥も、だめ♥♥
負ける♥♥勇者おちんぽに負けるう……♥♥♥

ずっとこのおちんぽに犯されてたい♥ずっと勇者クンに——ううん、
勇者様に……♥♥おまんこハメハメしてもらいたい……♥♥」

640
641 ミオレ「(モノログ／切なそうに)ごめんなさい、魔王様…♥」
642

643 //SE ピストン音 (高速)
644

645 【位置・中央／近く】
646

647 ミオレ「んっ♥♥おッ♥♥おっ♥♥ほっ♥♥おおおっほおおッ♥♥♥
648 き、きたきたきたあっ♥♥勇者様の本気ハメ♥♥

649 射精間近のガチピストンンッ♥♥おっほおっ♥♥♥
650 あっ♥♥あハメて♥♥もっ♥♥もっとおまんこハメハメしてくだしい♥♥♥

651 もういい♥♥おまんこ壊れてもいいからあ♥♥♥
652 イきっぱなしの雑魚まんこに勇者ザーメンたっぷりぶっかけてください♥♥♥

653 んごっ♥♥ふあ、はいっ♥♥ミオレはもうっ♥♥勇者様のモノですうっ♥♥♥
654 身も心も♥♥おっぱいもおまんこもおっ♥♥全部ぜくんぶ勇者さまのモノ♥♥

655 孕ませてもヨシ♥♥オモチャにしてもヨシ♥♥やり捨て大歓迎♥♥♥
656 都合のいい肉オナホとしてお使いくださいませえ♥♥♥」

657 ※勇者「それなら、お前は俺の嫁兼ちんぼケースだ」
658

659 ミオレ「は、はいっ♥♥ち、ちんぼケース兼お嫁さんッ♥♥嬉しいですうっ♥♥♥♥♥
660 おッ♥♥おほおおっ♥♥んごっ♥♥

661 ちんぼケースにしていたただけるだけでも光栄なのにな♥♥
662 お嫁さんにもしていただけるなんてえ♥♥♥♥嬉しすぎてアクメしゆるうっ♥♥

663 んおおっ♥♥んぎっひいい♥♥♥♥
664

665 ※ミオレ、派手に絶頂
666 ※勇者、ミオレの膣内に射精
667

668 //SE 射精音 五秒程度
669

670 ミオレ「んほおおっ♥♥ザーメンきひやあああ……♥♥♥♥あおっ♥♥♥おッ♥♥♥
671 (アヘアへし始める)んへえええ…♥♥♥♥あつつくてドロッドロの勇者精液い♥♥

672 おまんこにどぴゅどぴゅされてりゅううう……♥♥♥
673 たねぢゅけ (種付け)♥♥たねぢゅけすきいい (種付け好き)♥♥♥

674 えいっ ♡♡♡♡おほおほ……♡♡」

675

※ミオレのおホ声でF.O

676

677

第三章

678
679
680
681 //SE ピストン音（中速）FI

682 ※ミオレ、ひたすら背後から勇者に犯されている
683

684 【位置・中央／近く】

685 ミオレ「んお♥お♥おっ♥おんッ♥♥おっほおっ♥♥
686 あ♥しゅこいい♥♥勇者様のおちんぼ♥おちんぼ強いのお♥♥♥
687 あへ♥ああ♥あっん♥♥何回も射精してるのにッ♥
688 全然萎えない最強おちんぼお♥お♥好き♥このおちんぼ好きい♥♥」
689

690 //SE 腰とお尻が強くぶつかる音（パァンッ）
691

692 ミオレ「おほおおおっ♥♥♥」
693

694 ※ミオレ、何度目かもわからない絶頂を極める

695 ※勇者、ミオレの膣内からペニスを引き抜く
696

697 //SE ずるずると引き抜く音
698

699 ミオレ「おッ……♥♥あ、だめ♥♥おちんぼ抜いちゃやだあ♥♥♥
700 はあ、んっ♥あ……♥♥んへえええ……♥♥」
701

702 ※勇者、ミオレのアナルに亀頭を擦りつけ「尻はダメか」と聞く
703

704 【位置・左／普通】

705 ミオレ「う、うん？ お尻？ ああ、アナルが使いたいの？
706 もちろん♥そんなこと聞かなくなつてえ……♥♥
707 いきなりブチこんでくれてもいいのに♥♥私、サキュバスだよ？
708 アナルもおまんこ同様、おちんぼコキするためにあるんだから♥♥」
709

710 ミオレ「んひ、い♥♥あ♥ふふ、勇者様♥お尻にズボズボするの、興味ある？
711 だったら、あっ♥♥♥ここに♥♥ここに♥♥入れてえ♥♥

フチのところブクリ膨らませて♡おちんぽ欲しくてヒクついてる、
私のとろふわアナル♡こっちにも♡こっちにも勇者様のエッグいちんぽで
種付けしてほしいの♡

※ミオレ、腰を振りながらアナルを見せつける

【位置・中央／近く】

ミオレ「んへっ♡んへへえ♡お尻へコヘコ♡アナルくっばあ♡
下品なチン媚びダンスだって、勇者様のためなら喜んで♡
ね♡おねがぁ♡♡
童貞だった勇者様に呆気なく負けたクソ雑魚アナルに♡
勇者様のぶっといおちんぽ♡ズッポズッポしてください♡♡♡」

※勇者、ミオレのアナルにペニスを挿入する

ミオレ「んゝ おおっ〜〜♡♡♡おひっ♡お♡んオお♡
い、っぎいいい……♡♡あ〜♡は、はいってきたあ♡
んゝ♡ゝ ああ〜♡♡んア♡おッ♡おっごお♡♡おほおっ♡♡」

//SE ピストン音（低速）

ミオレ「ん♡あ♡あへえ♡ぎぼぢいい（気持ちいい）…♡
勇者様のおちんぽでえ♡お尻の穴オナホにされちゃってる♡んオ♡お♡
んは♡あ♡あ♡んっ♡♡こ、こんにゃあ♡
こんな太くてあっついおちんぽで♡アナル犯されたらあ♡
おほっ♡お尻しまらなくにやるう♡♡んオ♡ケツアナ壊れちゃうのお♡♡♡」

ミオレ「でも♡でもイイ♡♡それでもいいからあ♡
おまんこもケツ穴も♡ミオレの全部は勇者様のものですううう♡
んゝっ♡おッ♡おほおっ♡♡」

【位置・右／普通】

ミオレ「（モノローグ）こんな濃厚セックス♡もう何時間もしてるのに♡
なのに全然おちんぽ萎えないっ♡勇者ちんぽどうなってるのお♡

魔王様なんて♥私のおまんこにおちんぽ入れたらすぐ射精しちゃうのに♥
一回射精したらすぐ満足しちゃうのに♥
こんな♥こんな極上ちんぽ味わったらもう戻れない♥
魔王様の早漏粗チンじや満足できない体になっちゃったあ♥♥♥♥」

【位置・中央／近く】

ミオレ「んひいっ♥♥♥♥あ♥んおおっ♥♥♥♥お♥んああ♥♥♥♥
お、奥の方っ♥遠慮なしにズコズコ犯されてるう♥♥
バッキバキに張り出たカリでえっ♥♥おほおっ♥♥
アナルぎっちぎちに広げられちゃうのお♥んおおっ♥おっほおおっ♥♥♥」

※勇者、アナルセックスに興が乗ってくる

//SE ピストン音（中速）

ミオレ「んへ♥えへへえ♥♥勇者様♥わ、私のケツ穴気持ちいいですかっ♥♥
あんっ♥あ♥う、うれし、いっ♥♥おオッ♥♥
あ♥あんっ♥♥喜んでただけて光栄でしゅ♥♥おひィ♥♥
私のケツまんこでおちんぽ様にご奉仕して♥♥
勇者様にたくくさん気持ちよくなっていたただけるの♥
幸せ♥幸せ♥♥幸せですうっ♥♥
おまんこ同様雑^カッ魚^イいアナルでえ♥♥おちんぽご奉仕しあわせえ♥♥
おッ♥おうっ♥♥お♥んおおっ♥♥おおっ♥♥♥♥」

※勇者「そんなにちんぽいいの？ 魔王のより？」

【位置・中央／普通】

ミオレ「え、ええ？ ま、魔王様のおちんぽと、勇者様のおちんぽ…？
そ、そんな、あっ♥ひ、比較なんてえっ…♥♥♥」

【位置・右／普通】

ミオレ「（モノローグ）比較なんて、で、できないっ♥♥できるわけないっ♥♥
太くて長くて反り返りエグくて♥何回射精しても萎えない勇者ちんぽと♥
一回の射精でへにゃへにゃになっちゃう粗末な魔王ちんぽっ♥♥

780 そんなの比較できるわけないよお♥♥
781 でも、でもおっ……♥」
782

783 //SE パチン、と大きく尻をぶつ音
784

785 【位置・中央／普通】

786 ミオレ「んっひいひいっ♥♥♥」
787

788 ミオレ「な、なんっ…あ、ああんっ♥♥」
789

790 //SE 尻をぶつ音
791

792 【位置・中央／近く】

793 ミオレ「っひ♥ひいんっ♥♥♥勇者様♥勇者様ア♥
794 お尻叩かないでエ♥おッ♥♥私のデカ尻♥何回も叩いちやらめえっ♥♥♥」
795

796 ミオレ「早口で、あ、謝ります♥♥ごめんなさい♥ごめんにゃしゃいい……♥♥
797 勇者様♥勇者様のおちんぼの方が好きですうっ♥♥

798 ぶお♥お♥おおっ♥♥♥（合間に尻を叩くSE挿入）
799

800 ま、魔王様の長さも硬さも射精量も足りないふにゃふにゃ雑魚ちんぼより
801 勇者様の爆長極太ちんぼ様の方が大好きですう♥♥♥」
ばくなが

802 ミオレ「ぶうッ♥♥♥は、はい♥♥勇者様が好き♥好きですう♥好き♥好き♥好きい♥
803 ゆ、勇者様のおちんぼケースの分際で、返事が遅くなっごめんなさい♥
804 私はもう勇者様のモノでしたあ♥ぶお♥おっほおおっ♥♥」
805

806 //SE パチン、と大きく尻をぶつ音
807

808 ミオレ「ぶへええっ♥♥おおお、お尻叩かれて気持ちよくなっちゃうう…♥♥
809 ケツ穴犯されながらお尻叩かれるの♥これ♥これだけでイぐうう……♥♥」
810

811 //SE ピストン音（中速↓高速）
812

813 ミオレ「ぶおお♥♥おッ♥♥おほ♥おッ♥おッ♥イツぎゅう♥

814	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

834
835
836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

836
837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

837
838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

838
839
840
841
842
843
844
845
846
847

839
840
841
842
843
844
845
846
847

840
841
842
843
844
845
846
847

842
843
844
845
846
847

844
845
846
847

845
846
847

846
847

847

※勇者「それなら俺のモノになると誓え」

ミオレ「勇者様のモノになると…誓う？ え、そ…それだけで、いいんですか？

ゴクツ…♥はいっ♥♥い、今すぐ誓いますッ♥♥

こ、これ見てください♥私の子宮の真上♥んッ♥お、ひいっ…♥♥♥♥

あは、ああんっ…♥♥あ♥んあっ♥♥」

／SE 魔術が発動する音（ばわん）

ミオレ「ふう〜〜♥ふう〜〜♥♥これは淫紋、ですっ♥

力の強いサキュバスが、生涯お仕えする方のために使う特別な魔法♥

魔王様ですら、私の体に淫紋を刻めなかった、けど…♥

服従の証の淫紋♥私が勇者様専用のおまんこになるっていう印です♥」

※ミオレ、萎えた勇者のペニスにキス

【位置・中央／至近】

ミオレ「ちゅっ（キス）♥わ、私…魔王軍四将が一、ミオレ・ベルゼートはあ♥

愛人だった魔王様おちんぼを裏切って♥

勇者様専用のハメ穴オナペットになることを誓います♥♥

いついかなる時も♥勇者様がお望みの時はおまんこアナルを差し出し♥

全身全霊でパコっていただき、濃厚ザーメンをたっぷり注いでいただく

中出し専用雑魚モンスターに生まれ変わります♥♥」

ミオレ「だからお願いです♥おちんぼご奉仕させてください♥♥

くっさいザーメンたっぷりこびりついたおちんぼ♥

ミオレのお口まんこで綺麗にさせてくださいませ♥♥♥♥」

※勇者、頷く

ミオレ「んっ♥あ、ありがとうございます♥♥

さっそくお掃除フェラさせていただきます♥

んぢゅるっ♥♥ちゅっ♥♥れろれろろ…♥♥んぢゅっ♥♥ちゅぱっ♥♥

んごお♥♥ぢゅぽ♥ぢゅぽっ♥♥んぢゅ〜♥ちゅぽっ♥♥
んっ♥んっ♥んっ♥んっ♥んお……♥んぢゅううっ……♥♥
ぢゅっぽぢゅっぽ♥♥んっご♥んお……♥♥んえ♥れろれろ♥♥ぢゅるっ♥♥」

ミオレ「ぶっはあ♥ああんっ♥♥またおちんぽおっきくなつて…♥

でも、勇者様は魔王様のこと、倒さなくちゃいけないんですよ…?」

※勇者、心配ないと言ってミオレの体を抱え上げる

ミオレ「ひあんっ♥し、心配ないって…それに、いきなり私のことを抱きかかえて、
どういう…あ、ああっ♥♥」

※勇者、背後から抱き上げる形でミオレを抱え、まんこにペニスを突き立てる

//SE ずぶずぶと突き立てる水音

ミオレ「んおおっ!?! あ♥こ、これやああっ♥♥

ほ、本当のおちんぽケースみたいにされちゃってるう♥♥

後ろから抱きかかえられてっ♥♥おちんぽがっちりハメられちゃった♥

こ、このまま動くんですか? 本気で?

え、ま、魔王の元までこのまま、つてえ……♥

ああ♥そんなあ♥♥

こんな情けないチン堕ち負け犬の姿♥♥魔王様に見られちゃう♥

ううう…♥はいい♥す、すぐそこ、ですう♥♥♥んっお♥

魔王様がおわす玉座、はあ♥その扉を開けたらすぐ、う♥♥」

※勇者、扉を目指して歩き始める

ミオレ「べっ♥んお♥お♥おちんぽ、お♥おちんぽ入れたまま歩くのヤバ♥

あ、あああ♥♥ふお、っ♥ぎもぢいっ♥♥お♥おうっ♥♥

そこっ♥そここれひゅ♥♥その扉あ……♥あ、開けたらあ♥魔王様、があ♥♥」

//SE ギィ、と重たい扉を開く音

//SE ゆっくりとした足音

916

ミオレ「(とろとろになってる感じで) あ、あは♥あははあ♥♥ま、まおうさまあ♥

917

ごめん、なさい♥私負けちゃったあ♥♥あんっ♥♥

918

魔王様がおちんぽ入れるなり即射精してた私のおまんこ♥♥

919

勇者様の激つよバキバキおちんぽ様で賤けなおされちゃったあ……♥♥」

920

ミオレ「(すごく幸せそうに) 私、もう魔王軍四将じゃないんです…♥

921

今の私は、見ての通り……勇者様専用おちんぽケースです♥

922

……ごめんね、魔王様♥♥」

923

//SE バタンツと扉が閉まる音

924

925

926

927

928

EX-後日談

●元魔王城・領主となった勇者の部屋

【位置・中央／至近】

ミオレ「(キス) んちゅ♡ちゅ♡んは、あ……♡んっ♡♡」

ミオレ「(甘い囁き) お仕事お疲れ様♡今日もたくさん頑張ったんだね…♡

ふふ、勇者様は魔王を倒して世界を救った英雄だもん♡

お仕事忙しいのは大変だけど…ちゅっ♡こうやって私が癒してあげる♡」

※勇者、戦後処理で疲労困憊

ミオレ「戦いが終わっても、まだやることたくさんあるんだあ…。

人間ってた〜いへん♡おかげで最近、勇者様に会えなかったし…」

※勇者「俺も寂しかった」

ミオレ「(不安そうに)…本当？ 勇者様も、私に会えなくて寂しかった…？

うん…♡ずっとエッチなこともできなくて、寂しかったの…♡♡

明日は久しぶりのお休みでしょ？ だから、ね♡

一日中た〜くさんエッチしよ♡」

//SE 衣擦れの音

【位置・右／至近】

ミオレ「(耳舐め二十秒ほど)」

ミオレ「ふふ…♡エッチな気持ちになってきた？

こっちのお耳もはむはむしてあげる…♡あ〜む♡んふ♡はむっ」

//SE 衣擦れの音

【位置・左／至近】

963 ミオレ「(耳舐め二十秒ほど)」

964

965 【位置・中央／至近】

966 ミオレ「はあっ…♥ふふ、おちんぽおっきくなってきたあ♥」

967

968 ミオレ「このままおちんぽハメハメしてもらうのもいいけど♥

969 今日はこゝっち♥私の手でシコシコして、勇者様のこと気持ちよくするね♥」

970

971 //SE ペニスを取り出す衣擦れの音

972

973 ミオレ「あっは♥相変わらずでっかあ…♥♥

974 んぐっ♥み、見てるだけでおまんこハメてほしくなっちゃう♥♥

975 が、我慢我慢♥まずは親指と人差し指で輪を作って〜♥」

976

977 【位置・右／至近】

978 ミオレ「(囁き) し〜こ♥し〜こ♥し〜こ♥♥

979 おちんぽよ〜しよし♥お仕事よく頑張りました♥♥

980 指に少しだけ力を入れて…♥しこしこしこしこ♥♥

981 んっ♥勇者様、気持ちいい？ おちんぽヒクヒクしてる♥

982 え？ 耳も舐めてほしい？ うん♥いいよお…♥」

983

984 //SE 手コキ音

985

986 ミオレ「(耳舐め三十秒ほど)」

987

988 ※ミオレ、耳に息を吹きかける

989

990 【位置・右／近々】

991 ミオレ「ふ〜♥ふ〜〜♥えへへ♥もう射精したくなっちゃった？

992 まだまだ我慢して♥…もう、わかってますう。

993 勇者様のおちんぽが一回や二回射精したくらいじゃ萎えないことくらい…♥

994 でも、もっともっと気持ちよくなりたいよね♥」

995

996 //SE 手コキ音

【位置・右／至近】

ミオレ「(耳舐め三十秒ほど)」

ミオレ「(満足そうに) んふうう……♡ふふ、もう限界？ 射精したいのかな？」

※勇者、調子に乗るなとミオレの胸を揉む

【位置・右／近く】

ミオレ「ああんっ♡ぐ、ごめんなさい♡また調子乗りましたあ♡♡

んあ♡あ♡あ♡♡♡

おっぱい揉んじや、ああっ♡あ♡気持ちいいのきちやう♡

んお♡お♡♡♡あ、らめ♡おちんぽシコシコする手が止まっちゃう♡

んっ♡んっ♡♡ごめんなしや、いい♡♡」

ミオレ「ふあい♡し、扱きます♡ちゃんと扱きます♡♡

んふ♡あ♡ううっ♡♡さきっぱ♡ヒクヒクしてるう♡♡

もうイきそう？ 射精しそう？

……うん、いいよ♡このまま私の手の中に出してえ♡♡」

ミオレ「そ、それとお……♡キスして、くれる？

んっ♡さ、寂しかった、からあ……♡♡」

※勇者、ミオレにキスをする

【位置・正面／至近】

ミオレ「(キス) んんっ♡ちゅ♡んちゅううっ♡♡んっ♡ちゅぱ♡ちゅるっ♡♡♡」

ミオレ「はあ♡はあ♡♡んっ♡イって♡ザーメンだしてえ♡♡んっ♡んっ♡ん♡♡
んはああ……♡♡」

//SE 射精音 五秒程度

ミオレ「んあああっ♡♡あは♡すっごお……♡ドロッドロのザーメンだあ♡♡

1031 勢いよすぎてあちこちに飛び散っちゃったあ♥」

1032

※シオレ、音を立てて精液を舐める

1033

1034

//SE ぴちゃぴちゃ舐める音

1035

1036

シオレ「んふ♥ちゅ♥んん…♥ふふ、準備運動終わり、だね♥

1037

1038 じゃあ…♥今度は私のおまんこに、勇者様のおちんぽた〜くさんちようだい♥」